



静岡県立静岡聴覚特別支援学校（静岡聾学校）

# 学校だより

令和4年度第19号（令和5年1月6日発行）



新年 あけまして

おめでとうございます

2023年が、素晴らしい年になりますように  
本年も、よろしくおねがいします



県内はよいお天気に恵まれた年末年始でしたが、楽しい冬休みを過ごしたでしょうか。

13日間の冬休みが終わり、1月6日（金）3学期がスタートしました。始業式での子供たちの笑顔と元気あふれる姿から、充実した冬休みを過ごしたことが伝わってきました。

3学期はたいへん短い学期です。3学期授業日数は、幼稚部48日、小・中学部50日（小6は49日）で、季節も冬から春へとあっという間に移り変わります。3学期も病気やけがに気をつけて、一年間のまとめの学習を行い、自分の目標に向かって努力しましょう。

今年の干支は、『卯（うさぎ）』です。

「卯」は、安全や温和の意味と、ウサギのように跳ねるという意味もあり、何かを始めるのに縁起が良いとされているそうです。

昔の小学校は、ウサギを飼育しているところが多くありました。ウサギ当番は、野草やニンジンなどの餌やりと小屋の掃除など、ウサギが身近にいた記憶があります。ペットとして飼うと、ウサギの表情やしぐさは分かりにくい上に警戒心が強いようです。しかし、よく観察すると、実は人懐こく、かわいらしさを感じる動物です。

2023年は、『癸卯（みずのとう）』の年で、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍する年になると言われています。子供たちの成長はもちろん、御家族の皆様にとってもよい年になりますように。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

校長 松本仁美